

信頼にうつつさされて

親戚の結婚式にいきました。ながい交際をへて結婚したそうで、華やかな空気の中で多くの人に祝福される二人の晴れやかな笑顔が印象に残りました。

ふと思いついたのは、(仕事のことで)「ダスキン本部と加盟店の関係は結婚みたいなものです。持ち味の違う者が、両々相まって私の喜びが他の喜びとなる、これがフランチャイズです」という創業者鈴木清一の言葉。

互いを信頼し、助け合い、喜びを共にすること。長く続く秘訣でしょうが、長年連れ添うと長所や欠点も見え、意見の違いも生じてきます。わたしは本部とお店もそうですが、お店とお客様の間の根っ

こにあることは、人として「信頼」していただけるかどうかののだと思っています。

ダスキンが価値としたいのは「人」であり、加えて「商品」がある。いくら商品が良くても、届ける人に思いやりが欠けていればご利用いただけません。しかしまた、いくら良い人であっても便利な商品でなければご利用いただけません。ダスキンのサービスは、人と商品が両々相まってしまうのです。

これからも謙虚に、さりげなくお客様に喜びのタネをまいていけるような人が「便利な商品・サービス」をお届けする、そんなダスキンでありたいと思っています。

株式会社ダスキン社長

山村 輝治

読む人の
心に願って
幸せを
作る

喜びの タネまき 新聞

no.522



写真・市谷 健「今日はママを忘れてあそぶよっ!」

彼岸と此岸の間をつなぐのがお坊さんの役割かな。でも、それだけじゃない。温かくて人間的で、たくさんのことを教えてくれた。いつまでも忘れないよ。

「ぼくとお坊さん」



絵と文 中村みつを

イラストレーター、画家。絵と文の作品は自然・旅・人がテーマで、心の和む温かさ。読売新聞夕刊のみなみらんぼうのエッセイ「一歩二歩山歩」に挿絵を描き、新聞連載最多記録14年目。日本山岳会会員。著書に「のんびり山に陽はのぼる」(山と溪谷社)、『お江戸超低山さんぽ』(書肆侃侃房)、『森のくらし』(リヨン社)など。

友人に、20歳ほど年上のお坊さんがいる。彼はぼくがまだ駆け出しの絵描きの頃、出版社に勤める編集者だった。

ある暑い日、10年の空白を経て再会した彼は透けた黒い袈裟をつけ、それが似合っていた。お盆の時期で、それにしてもなぜ、お坊さんとは思いつつ、いきさつを聞いた。

「今は京都の町外れの寺の住職。檀家もない、荒れた廃寺をまかされてね」と、にこやかに話す。本山は織田信長と縁の深い、よく知られた寺院だ。会社を辞め、家族と別れての出家。たったひとりの旅立ちだった。

以来、お坊さんが上京する度に会うようになった。都心の学生街の喫茶店で待ち合わせ、ランチどきにはハンバーグ定食を注文した。ぼくとお坊さんはほとんどなくミスマッチかと思いつつも、よく話し、よく笑い、痛快。ネパールの話も雑談だが求められた。

お坊さんは、ぼくが好きなネパールやヒマラヤの旅のことを聴きたがった。ことに釈迦の生誕地ルンビ



フライパンで作る「かんたんプリン」

本格プリンをオーブンの代わりに手軽なフライパンで作ります。シンプルなのに、手作りの美味しさが引き立つ一品。出来立ての温かいプリンも、やさしい味でおすすめて。

お料理研究家 こいけりえ

◎作り方(8個分)
大きめの卵4個を割りほぐしてボウルに入れ、砂糖大さじ3を加えて混ぜ合わせる。

鍋に牛乳500ccを入れ、砂糖大さじ2を加えて火にかけて、中火で沸騰直前で温める。
溶き卵を入れたボウルに、温めた牛乳を少しずつゆつくりと入れながら、泡立て器で混ぜ合わせ卵液を作る。卵液は、こし器を使ってきれいにこす。なければ茶こしを使用。きちんとこすことで、きめの細かなプリンに仕上がります。

こした卵液にバニラエッセンス約5滴を振り入れ、おたまで静かに混ぜ合わせる。この時、泡が立たないように気をつけること。

卵液をプリンの型に静かに流し入れたら、1個ずつアルミホイルできちんとフタをする。フライパンに器が3分の2くらい浸かる程度の水を入れ、火をつける。沸いたところに、熱湯に注意しながらフタをしたプリンの容器を並べて入れる。さらにフライパンの上からフタをして、中火弱で12〜13分加熱する。一つだけ、アルミホイルのフタを取り、



◎仕上げ
鍋から出したプリンはあら熱が取れたら、冷蔵庫で冷やす。カラメルソースをかけて出来上がり。



ゆすって固まっていればOK。そのまま火を止めて、フライパンにフタをして10分蒸らす。

◎カラメルソース作り
グラニュー糖50gを入れた小鍋に、水大さじ2を加えて中火にかける。鍋をゆつくりとゆすりながら、砂糖が溶けて色が変わるのを待つ。香ばしい香りが立って、カラメル色に変わったら火を止めて、水大さじ1〜2を加えて混ぜる。この時、少しはねるので気をつける。

2017年11月10日(土) 11日(日)開催
きりたんぼ発祥の地、鹿角市(かつての内各所より、きりたんぼ鍋のお食事処が集まり、本物のきりたんぼ鍋を味わうことができるイベント。他にも、きりたんぼの手作り体験やステージイベント等、盛りだくさん! イメージキャラクターのたんぼ小町ちゃんも登場。

東北を歩こう!

秋田県 十和田八幡平ゾーン
「きりたんぼ発祥まつり」

2017年11月10日(土) 11日(日)開催
きりたんぼ発祥の地、鹿角市(かつての内各所より、きりたんぼ鍋のお食事処が集まり、本物のきりたんぼ鍋を味わうことができるイベント。他にも、きりたんぼの手作り体験やステージイベント等、盛りだくさん! イメージキャラクターのたんぼ小町ちゃんも登場。

◎場所
秋田県鹿角市花輪字新田町11-4
◎問合せ先
発祥の地鹿角きりたんぼ協議会
電話:0186-23-2019
http://www.visitjapan-tohoku.org/



おやつ時間 簡単、美味しい楽ラクレシピ



「特等席だよ」
宮城県多賀城市
菅野征子
「ウチのカエルさんはなますか」
埼玉県川口市 今井明美
「おねえちゃんになったの」
大分県中津市 友田利子

みてもらおう! 見てうれし、見せてうれし、この写真。わたしの出番の1枚を送ってください。

伊豆天城山の

宏山窯

たくさんのお話つき



器の上に穴あきの器。野の花やツルも美しく決まる。

陶芸体験にステキな

手びねりの器作りを教える山中の窯。蕎麦やナンも手作り、楽しいお話でもてなしてくれます。暮らしの達人のご夫婦をお訪ねして、日々是好日の豊かさを見つけました。

「天城宏山窯」のご主人は高木通宏さん(65歳)。陶芸作家の道一筋でありながら、ホントは一筋でなく十筋ではないかという位、いろいろな道を究め、話が楽しい。ここを尋ねるとヨットにも乗れ、そば打ちもできてパンもカレーも食べられる。

「わたしは天城山の案内人だと思っています。ヨットはご案内の一例で、伊豆は山良し海良しの土地。訪れた人が希望することは、食べ物でも花見でも叶えてくれるのだ。」

陶芸教室はろくろを回すところから教えてくれる。初心者はなかなか難しいが、教え方は丁寧。使用した土の重さと送料を払うと、作品を焼いたあと宅配便で送ってくれる。講習の間、別の窯

でパンやナンを焼き、陶芸にランチがついてくるという趣向。こんな額でいいのお？と言いたいが、妻の陽子さんは、「楽しみみたいいなもんですから」とにっこり。鉄分の多い土を使い薪で焼いた黒い肌の陶器は、しょうぶで、電子レンジ、オーブン、食洗機に対応。「何を盛っても映える」という。夫の仕事への信頼がにじんで、本当にいいご夫婦なのである。

奥さんとは学生時代に熱中した英語劇で出会い、高木さんは卒業後、新宿は歌舞伎町でアルバイト。「板前で魚の味を知った」という。が、ある日、陶芸教室に入り、その後、越前焼で17年も修業。良き師を得て茶会や個展の作家生活。そこで、

「器は食べ物盛り花をさす用の美が全て」だという境地に行き着いた。どこでもその場で吸収し、現在進行形という高木さん。板前さんの経験も生きたのだ。そして、ついに「食の刺激がないと、作ろうという気持ちにならない」ことがわかった。自分の窯を持つ。20年ほど前だった。探して探して、現在の土地を手に入れた…。

ヒョウタンの楽器コラ。アフリカ音楽が好き。



ぜんぶ自家製。ジャムはスパイス入りで大人っぽい味。

今のお気に入りには？「ザルとボウル」(写真)。蕎麦や豆腐に良し。野菜をチンすると下に水分が逃げ、そのまま食卓に出せる、花差しにもなる。器は思いのほか軽くて扱い易そうだ。

外国人の客も多い。音楽好きの関係からキューバ人、アフリカ人も訪れ、自身も太鼓や弦楽器を皆で演奏し、習っている。

天城に住んで天城を愛し、ここの四季折々の自然と暮らしを楽しむ。しょうぶで食いしん坊で、周辺の美術館やお店、音楽にも詳しい。その上、ウンボまで運転してしまい、窯も畑も手作り。ガツチリした偉丈夫かと思うと、ごく普通で、「腰を傷めちゃって」などと笑う。真っ直ぐで、人が好き。何を盛っても合う黒い陶器のように、味わい深いご夫婦なのでした。

下に網。寝かせたお香が最後まで完全に燃える。陶器は薄く作るのが難しいとか。



お月見



大阪府交野市 櫻田もつ子

週に一度、娘の帰りが遅くなる日があるため、孫3人の世話をしに娘の家に行きます。孫は小3の女の子と、5歳と3歳の男の子です。「どうしたん？これなに？」
十五夜、すずきを庭からとって、持って行く。孫たちは不思議そうに聞いてきました。「今日は十五夜。みんなでお月見しようか」お月見を知らなかった孫たちとお団子作り…。「お月さんまんまるだね」
「お月さんこちに来るよ」
「ほんまにウサギいるみたいに見えるね」
月をみながら、お団子をたくさん食べて、ほっこりとした時間を過ごしました。
「お母さんみて！十五夜だよ」と、帰ってきた娘にも、窓を開けて、見せてくれたそうです。
——花より団子よりお月さん——

なんだか



愛媛県四国中央市 井原真弓

小学校の運動会に主人と出かけました。今春大学を卒業し、教員となった次男の赴任先の小学校です。小学校に到着した時には、もう競技が始まっていて、息子の姿をさがすと、徒競走のスタートの鉄砲を鳴らしていました。次男は、中高生の頃も、体育委員で目立ちたがり屋の性格もあって、スタートの鉄砲をうっていました。「なんだか学生が手伝いをしてるみたいね」昔の姿と重なって、主人と笑っていました。順調に競技が進んでいき、最後の5・6年生の組体操が終わると、次男は泣いていました。
後日、「なんか、泣いてなかった？」と聞くと、猛暑の中で練習に練習を重ねた自分の生徒が、一番をやりとげた姿に感動したそうです。
まだまだ、子どもだと思っていた息子ですが、ちゃんと先生になっていっているんだなあと、こっちも感動した運動会でした。
——いい先生だなあ——

りんご畑



長野県上田市 箱山暢子

我が家のりんご畑には、秋の収穫時期になると、近くの幼稚園の園児達がりんご狩りにやってきました。子供達は片道20分以上の道を、皆で手をつなぎながら一生懸命歩いてきます。
りんご畑に入ると、目をキラキラさせて大ハシヤギ！自分の手でお土産用のりんごをもぎ、その場で試食をすると、またまた大興奮です。
今年もまた、かわいい園児達が目を輝かせて来るだろうと想像しながら、今、一生懸命りんごの消毒をしたり、下草を刈ったり、摘果をしています。どの作業も肩や腰が痛くなる根気の作業ばかりです。でも小まめに手入れをすると、本当においしく、沢山のの人に幸せを運ぶ立派なりんごに成長してくれます。

子供達が、農業や農作物に触れる機会を持つことも嬉しく思います。今後、精を出して、赤くて甘い、記憶に残るりんごが作れたらいいなと思っています。
——記憶に輝く金のりんご。——

盆栽



宮城県白石市 野田ゆきえ

散歩で通る道沿いに、盆栽を庭いっぱい並べた家があります。種類もさまざま、季節の移り変わりで、葉の色の変化する様子も見飽きません。鉢の主はかなり高齢の男性で、白髪の長身が鉢の間に見えることもしばしばです。私が盆栽に見とれていると、視線が合って短い会話を交わすようになります。
ある日、私が楓の枝ぶりに感嘆していると、「そんなに気に入ってくれるのなら」と、その小ぶりの一鉢を進呈してくれました。
夏が過ぎ、散歩を再開すると、あれほどあった鉢がきれいに消えています。鉢の主はご逝去になったと後で知りました。あの時の楓は、四角い鉢の中で色つきはじめています。
——カエデよ、カエデ、きつと大事に育てます。——

結婚式



岩手県盛岡市 工藤真利子

孫娘は2歳半頃から急にたくさんの言葉覚え、会話が出来るようになりました。先日は娘の結婚式のアルバムを開いて「これ誰？」と指をさすと、「ママ」「パパ」「ジジ」「ババ」「○○おじちゃん」と次々と答えると、「パパとママ、わたしがいないとき結婚したの」と自分が参加していないことを不満そうに、こっそりと話すので、思わず笑ってしまいました。「もうすぐ七五三だから綺麗な着物がぎれるね！」機嫌を直そうと話題をかえると、「わたし結婚する！」とはりきって言うので、「えー！誰と？」と聞き返すと、少し考えて「パパとする！」と嬉しそうに答えました。いつか本当にお嫁さんになる日まで私も元気でないくっちゃー！
——いいお嫁さま気分——

ジャンケン



兵庫県姫路市 朝見房子

先日、自宅前の通学路で、下校中の小学生がジャンケンをしながらか歩いていました。それを見て、突然遠い記憶が鮮やかによみがえった。
我が子3人がジャンケンをしていたっけ。
「何のジャンケンなの？」。聞けば全員が声をそろえて「大きくなったら、誰がパパと母ちゃんと暮らすか決めとんや！勝ったもんがその権利をもらうんやで」とのこと。
今、私は身体が思うように動かない夫を何年も看ている。きつと子供達はジャンケンのことなどどっくに忘れていたろう。でも、あの時は、その言葉でとても幸せな気分になった。今は、子供達の幸せを思いながら、あの言葉のプレゼントだけでも十分だと思っている。
——母のころは深いんですね。——

「ほら、歌って！じいじ！」



兵庫県上郡町 高木光子

●投稿には、名前、年齢、職業、住所、電話番号、現在ご利用のダスキンの店名をお忘れなく。紙面やホームページでご紹介させていただいた原稿や写真にはお礼をさせていただきます。

●送り先
〒163-0223
東京都新宿区西新宿2丁目6番1号
新宿住友ビル23階(私書箱47号)
ダスキン「喜びのタネまき新聞」編集室
電話 03(5909)6703
e-mail: koho4@mail.duskin.co.jp

お知らせ
書籍「ほほえみのひろば」発売中
●出版社:マガジンハウス ●価格:1100円(税込)
全国の書店で販売しています。

No.419からのバックナンバーが下記のアドレスからご覧になれます
<http://www.duskin.co.jp/torikumi/tanemaki/index.html>

●4-5ページの「宏山窯」の連絡先
〒410-3208 静岡県伊豆市吉奈519-11
天城宏山窯 高木通宏
電話&FAX:0558-85-1152 携帯:090-2943-1152
e-mail: dundun22@coast.ocn.ne.jp
<http://www10.ocn.ne.jp/~izu-88/>
※予約制。1週間前までにお問い合わせください。

あなたのお便りや写真をお寄せください



燈々無尽

メイ・アイ・ヘルプ・ユウ
私は、何かをやりたいじつとして、ただ時がすぎてゆくのはたえがたい
二度と、ふたたびもどることのないこの人生
メイ・アイ・ヘルプ・ユウ？
何か、お手伝いすることはありますか、と愛をささげて生きてゆきたい

鈴木清一

愛の輪

愛の輪からのコラム
誰もが心地よい暮らしをつつ

第6回 ろう者は朝どうやって目覚めるの？

聴覚に障害のある人は、どのような合図で朝起きるのでしょうか？ 体の近くに、振動する目覚まし時計やバイブレーションに設定した携帯電話などを置くようです。他にも身の回りには電話やインターホン、火災警報器など大切な情報を音で伝える際にも光などで視覚的に伝えるプラスαの心が誰にでも優しい暮らしに繋がります。



このコーナーについてはダスキン愛の輪基金まで。
☎06-6821-5270 HP (<http://www.ainowa.jp/>)
愛の輪は日本とアジアの地域社会のリーダーを目指す障害のある若者に、海外での研修支援を行っています。

エコな取り組み ~ 鹿児島県志布志市 ~
ごみリサイクル率は75%以上!

鹿児島県志布志市のごみリサイクル率は環境省も認める高い水準。全ごみの**75%**以上が堆肥、ひまわり油、ごみ収集車の燃料、トイレトペーパーなどに生まれ変わります。堆肥いっぱいのおいしい地元野菜もできるんですって。この循環モデルは、ごみの埋め立て問題に悩む南の島フィジーにも伝えられたそうです。



こんなに生まれ変わるのね

●ダスキンでもさまざまなエコ活動を実践中。webで「ダスキンのエコ」を検索してね。

ダスキンのお客様係募集中!!

詳しくはwebで

お客様係

検索

※お仕事内容や募集要項をご覧ください。



携帯からもアクセス

お楽しみクイズ

志布志市のごみリサイクル率は?

%



正解者の中から30名様に
「くらしキレイBOX2012」をプレゼント!

下記の要領でご応募ください。

- ハガキに
①クイズの答え ②郵便番号 ③住所
④氏名 ⑤年齢 ⑥性別 ⑦電話番号
⑧ご利用のダスキン店名
⑨この新聞内で好きなコーナーをご記入の上、下記あて先までお送りください。
- クイズ専用のあて先 ※郵便番号(住所不要)とあて先を
〒163-0265 ご記入の上お送りください。
(株)ダスキン「喜びのタネまき新聞no.522」
クイズプレゼント係
- 締め切り 平成24年11月2日(金)当日消印有効
- ダスキン関係者の応募はご遠慮ください。
- 当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
(平成24年11月中旬お届け予定)
- 応募に関してのお問い合わせ TEL:03-5909-6703

※抽選結果に関するお問い合わせはお受けできません。予めご了承ください。
今回ご応募いただいた個人情報については、(株)ダスキンの範囲内でのみ利用させていただきます。プレゼントの抽選・発送の目的以外には使用いたしません。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、(株)ダスキン「喜びのタネまき新聞」クイズプレゼント係 TEL:03-5909-6703 までご連絡ください。
no.520のクイズの答えは「A線香花火」でした。



便利な「使い方ガイド」とお得な「クーポン」つき!
・油污れ用洗剤・ガラス用洗剤
・カビ取り剤・天然ゴム手袋
・オタメジッククワズボンジ
※デザイン等変更になる場合があります。

株式会社 **ダスキン**
発行：広報部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33
編集：「喜びのタネまき新聞」編集室
〒163-0223
東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル23階(私書箱47号)
TEL:03-5909-6703 FAX:03-5909-6771
【お客様の個人情報のお取り扱いについて】
お客様の個人情報は商品のお届けや回収、サービスの提供に利用させていただきます。また、後日商品やサービスのご案内をさせていただきます。なお、お預かりした個人情報はダスキングループ企業と加盟店の範囲内で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施します。
個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、下記ダスキンコールセンターまでご連絡ください。
■ダスキンコールセンター
0120-100100 www.duskin.jp